

修復工事が完了した
稱念寺本堂

2010年4月に着工した重要文化財稱念寺本堂・客殿の保存修復工事が2月末で完了しました。当初は、工期10年の予定でしたが、発掘や耐震工事の追加で12年の工期と総工費も約22億円を要しました。稱念寺の発祥は、16世紀に遡る浄土真

重文・稱念寺本堂・客殿

保存修復工事 完了



発行 今井町並み保存会
発行日 令和4年3月1日
電話 0744-22-1128
<http://www3.kcn.ne.jp/imaicho/>
e-mail imaicho@m3.kcn.ne.jp
△ご意見・ご感想は
今井景観支援センターまで

宗の今井道場と考えられますが、稱念寺の寺号が掛軸に慶長五年（1600年）と記載していることでも400年以上の歴史ある古刹であることがわかります。また、今回の解体で本堂の部材に寛永十八年（1641年）の年号が書かれていたことや、本堂床下の発掘により寛永通宝が出土したことからは本堂の建設時期が推定できます。

江戸時代末期（1820～1840年）には、大修理が行われたことが史料や部材に記された年号から判明しましたが、今回の大修理はそれ以来、約二百年ぶりのことです。江戸時代末期のお寺の姿に復原されました。

寺内町今井町の要（かなめ）というべき稱念寺が立派に修復されて、伝統的建造物群保存地区の今井町の存在価値も一層高まりました。

2010年4月に着工した重要文化財稱念寺本堂・客殿の保存修復工事が2月末で完了しました。当初は、工期10年の予定でしたが、発掘や耐震工事の追加で12年の工期と総工費も約22億円を要しました。稱念寺の発祥は、16世紀に遡る浄土真

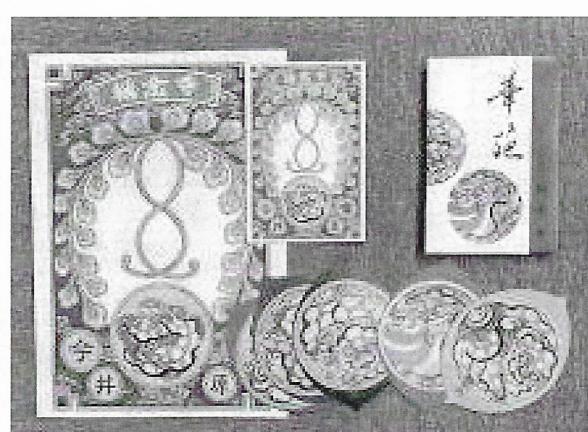


↑ 灯りの灯された本堂
← 除夜の鐘を撞いた鐘楼

昨年末大晦日の夜には、鐘楼の除夜の鐘を撞くのに合わせて、本堂に灯りが点灯、壯厳な雰囲気が醸し出されて、町の人々に感動を与えました。

全ての工事が終了するのに合わせて記念の品を作成され、2月初旬に樅原市役所内の新聞記者クラブにおいて、その発表が行われました。

記念の品は3点で、本堂内陣の柱に描かれた彩色を図案化した絵葉書とクリアファイル（A4サイズ）。そして、本堂長押に横一列に描かれた様々なスタイルのかわいい獅子たちの彩色から5点を選んで華葩（けは）として作成されました。



2月20.

お寺での「お抹茶体験」の催しが企画されていましたが、コロナの蔓延で中止になりましたのは残念でした。

今井慶子住職は、今年11月26・27日に落慶法要を営むことを計画中です。

2月20.
7日両日、
樅原市觀光協会主催で
修復完了の

権原市　ふるさと納税

—今井町の产品紹介⑥—

昨年10月から5回にわたり、毎月2軒づつ店舗（会社）を訪問させていただき、ふるさと納税の返礼品として提供されている今井町の产品を紹介しました。いよいよ今月は最後の产品の紹介となります。

大工町筋の阿伽陀屋　若林亭を訪問して、若林稔さん（今井町町並み保存会・会長）から話を聞きました。

京都漆工芸協会理事の柴田師匠が、若林亭で開催中の教室で、漆器の修復作業中に発想したイメージを漆器のマグカップの創作という形で表現されました。

漆器修復作業中の柴田師匠

マグカップは「漆の美一駒繋ぎ」という名称で、木地は板で、下地は本漆堅地仕上げでその上に5色の漆を塗っています。5色（紫・黒・漆白・古代朱・青）の色分けは、藤原京の四条・五条の条理に位置する今井町にちなんで、紫色を大極殿に見立てて中央に据え、四神（玄武、白虎、朱雀、青龍）で囲んで木箱に詰めています。

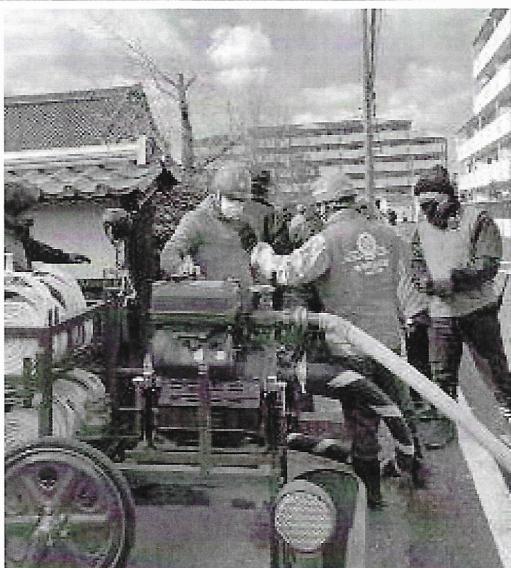
このマグカップには、最盛期の今井町の商人がお客様と優雅に酒を酌み交わしながら商談した頃の再現となるような期待が込められた一品です。

以上で、今井町内の11のお店や会社が提供されているふるさと納税の产品を紹介しましたが、意外と町の皆さんでも知られない产品もあつたのではないかと思ひます。

これを機に、権原市外の知人・友人に今井町の产品を紹介していただき、納税にご協力を仰いでいただければ幸いです。



漆の美一駒繋ぎ



地下の防火水槽から水を取って可搬式消防ポンプによる放水訓練

1月30日、自治会防災対策部主催の防災訓練が実施されました。

参加者（約40人）は、まず旧北町生活広場に集合し、北環濠小公園に移動して2グループに分れ、防災器具の点検をした後、小公園の地下に埋設されている防火水槽から取水して可搬式消防ポンプの稼働訓練、放水訓練を行いました。

同時進行で、公園内設置のベンチの木製腰掛け板を取りはずし、ガスバーナーを設置して湯を沸かして非常食アルファ米（50人分）の調理を行いました。調理といつても、沸かした湯を注ぐだけの簡単さは被災時には重要なと感じました。出来上がったかやくご飯をポリのパックに入れて参加者に一個づつ持ち帰つていただき、家で試食してもらいました。

防災訓練実施 北環濠小公園